

三河の田楽・鳳来寺田楽（ほうらいじでんがく）

種別：国指定重要無形民俗文化財

員数：1 団体

指定年月日：昭和 53 年 5 月 22 日

所在地：新城市門谷字鳳来寺地内

説明：鳳来寺田楽は農民生活、修験、薬師如来信仰などと結びついて、室町時代に今日演じられるような形態が生まれたと言われている。



この田楽はお寺が田楽衆に扶持を与えて行われる寺田楽であること、またその内容も単に五穀豊穡を願う田遊びの行事のみでなく、悪霊退散、災難滅除、一家安穩、さらに天下泰平、国家万民のための祈願とまで拡大されていることに特色がある。田楽は 24 の演目が行われ、天狗、獅子舞、稚児の舞、祈願の舞などが披露される。

例年の公開日：毎年1月3日、午前 10：30～午後 3 時頃



鳳来寺田楽